

平成11年10月15日

第11回池袋演劇祭賞決定！！

9月1日から一ヶ月間にわたり開催されたきた「第11回池袋演劇祭」参加作品の中から、優秀な作品に贈られる「演劇祭賞」各賞が決定し、本日夜その表彰式が行われる。(表彰式および祝賀会：午後6時30分より、会場・東京芸術劇場5階大会議室)

「池袋演劇祭」は、「劇場都市池袋」を標榜し、街をあげて開催される都内唯一の演劇祭として、毎年、好評のうちに開催されている(主催：豊島区舞台芸術振興会)。

第11回を迎えた今年は、過去最高の52劇団が参加、9月1日から30日の間、区内14会場で54作品が上演された。このうち、特別参加作品を除く50作品を対象に、区民から公募した審査員の採点により、大賞1作品と優秀賞3作品が決定した。また、10月12日には、演劇祭主催団体である豊島区舞台芸術振興会理事で構成する審査会が開かれ、区民審査員の採点結果を基に審議した結果、特別賞5作品も決定された。

大賞受賞作品は、劇団銅鑼の「池袋モンパルナス」。この作品は、昭和初期から敗戦の頃まで、池袋界隈に実際にあったアトリエ村(パリのモンパルナスに因んで池袋モンパルナスと呼ばれていた)を舞台に、若き画家たちが彩る青春群像劇。一昨年、青山で初演され、その後、この作品をきっかけに地元有志が集まり「池袋モンパルナスの会」を結成、講演会・絵画展など、池袋の街おこしのための活動を展開している。今回の公演もその活動のひとつで、待望の地元池袋での再演となったもの。

以下各賞の受賞劇団・作品は下記のとおり。()内は公演日、会場。

- ・大賞(賞金30万円)
劇団銅鑼 「池袋モンパルナス」(9/14~19, 東京芸術劇場小ホール1)
- ・優秀賞(賞金15万円)
秋田雨雀・土方与志記念青年劇場 喜劇「二階の女」(9/15・16, 東京芸術劇場中ホール)
気まぐれ倶楽部 「京都ニンニン寺殺人事件」(9/30~10/3, 東京芸術劇場小ホール1)
シノハラスターズ 「それ行け! 奥様仮面」(9/7・8, ジェルスホール)
- ・アゼリア会賞(賞金3万円)
SOMAプロデュース 「お富さん」(9/28~30, アートスペースサンライズホール)
- ・豊島区観光協会賞(賞金3万円)
ONE FOR ALL 「新品の明日」(9/3~5, 萬スタジオ)
- ・としまテレビ賞(賞金5万円)
アクトB-GUN 「ZERO」(9/22~26, 東京芸術劇場小ホール1)
- ・審査会特別賞(賞金10万円)
演劇倶楽部・座 詠み芝居「高野聖」(9/28・29, 豊島区民センター文化ホール)
- ・豊島区長賞(賞金5万円)
シアター・イムノ「から騒ぎ」(9/15~19, 萬スタジオ)

詳細：豊島区舞台芸術振興会事務局
(財)豊島区コミュニティ振興公社内